

第1回 (仮称) 駒門スマートインターチェンジ地区協議会  
会議録

日 時：平成28年5月18日(水) 15:00～  
会 場：御殿場市林業会館 第1研修室

次第1～4【省略】

5 議事

(1) (仮称) 駒門スマートインターチェンジ実施計画書(案)について

若林 会長

通行可の対象車長に16.5メートル以下とあるが、基本的に企業に出入りするトラック及びトレーラーは全車通行可能との認識でよろしかったか。

事務局

トレーラーのサイズは16.5以下を基準としているため、基本的に通行可能なものとして計画している。

若林 会長

整備効果の内、救命率向上の項目において、スマートIC利用により4分短縮とあるが、実感ではそれ以上の短縮があると思うが、いかがか。

事務局

4分は裾野ICまでの時間についての短縮効果であり、その先に変化は無いものと考えている。

梅村 沼津河川国道事務所長

実施計画書には法定速度での算出とあるが、渋滞時の速度低下を考慮していないということではよろしいか。スマートIC整備前の搬送時間を法定速度ではなく、渋滞時の速度で換算すれば差がもう少し出るかもしれない。

若林 会長

救急車であればすり抜けることも可能かもしれないが、朝夕の渋滞ピーク時であれば、平常時の所要時間と30分近く違うということも考えられる。

事務局

現在の数字は根拠のある数字として記載させていただく。これ以上の効果が算出出来れば、評価も変わってくる。渋滞時の計算を踏まえ、対応させていただく。

※以上の指摘事項を踏まえ、実施計画書承認。

(2) 今後のスケジュール(予定)について【省略】

6 閉会